

天王森通信

2020年4・5・6月号 No.106 発行 天王森公園運営委員会

《春を迎えて》

写真「見晴らしの丘からの風景」by:風露草

2020年4月、全世界の人々が目に見えない極微の敵に怯え、しかし果敢に挑んでいます。新型コロナウイルス、見えてきたのは政治家も軍隊も半ば無力、背水の陣で望む医療現場も苦戦といった状況です。唯一、幼子や若者達にはその災禍が及び難いことが一筋の光明と覚えてなりません。天王森泉公園では各事業の中止や縮小、天王森泉館の閉館という苦渋の判断を下しました。一方、天王森泉公園事務所には通常体制にて職員が勤務を継続し、館外の開園は維持させております。詳しくは電話での問合せ、又はHPで確認をお願いします。こうした状況が一日も早く解消されることを、皆様と共に願わざるを得ません。

運営委員会会長 池原 正

令和2年度 天王森泉公園行事カレンダー（予定）詳細はホームページを参照ください。

※本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、日程・内容を変更する場合がございます。

「春の花を楽しむ会」

4月5日(日) 観察会 自由参加
9:30~11:30

「竹の子まつり」4月12日(日) 新型コロナウイルス対策の為中止

「春の野鳥観察会」5月24日(日)
森・田んぼ・水辺等などに飛来する
春の野鳥観察 参加予約制

「田植え体験」5月30日(土)
小学生以下、参加予約制
9:30~11:30

「ほたる観賞会」
6月1日(月)~6月4日(木)予定
ホテル発生に合わせ開催日を変更
する場合あり

「そば打ち体験1」6月21日(日)
有料 参加予約制

「七夕まつり」7月7日(火)
竹林の竹を使って七夕かざり
短冊飾りつけ他

「木・竹材活用 大人の工作体験」
7月19日(日) 参加予約制
手先の古い(いにしえ)体験

「水辺で遊ぼう生き物観察会」
8月2日(日)
和泉川など水辺の生き物観察
参加予約制

「夏休み工作教室」8月16日(日)
小学生対象 自由参加
夏休み工作体験

「かかしコンテスト&展示」
8月30日(日)~9月27日(日) 予定
地域連合会との共催イベント

「古民家ライブ&野点」
9月21日(祝・月) 14:00~
敬老の日を祝う、古来の文化の伝
授と館ライブ

「そば打ち体験2」9月27日(日)
有料 参加予約制

「稲刈り体験」10月17日(土)
小学生以下、参加予約制
9:30~12:00

「新そばまつり」10月25日(日)
そば打ち有志が奉仕する新そば
まつり 整理券配布

「天王森まつり」11月15日(日)
公園開園記念行事
天王森鍋・焼き芋・野菜直売など

「天王森餅つき」12月6日(日)
公園前の田んぼでボランティアが育
てた、もち米の収穫祭。
つきたて餅・しるこ等の販売

「春の七草竹鉢作り」

12月20日(日)
春を飾る七草に触れ、文化を体験
する 参加予約制

「百人一首かるた遊び」
1月24日(日) 自由参加
古民家での百人一首かるた会

「節分豆まき」2月3日(水)
良い春(年)を迎える行事

「第14回吊るし雛展」
2月7日(日)~3月7日(日)予定
古民家と吊るし雛の競演。
「泉区吊るし雛アート」手作りの作品
展示会。

「冬の野鳥観察会」
2月11日(祝・木)
公園周辺の野鳥観察。参加予約制

「しいたけの菌駒打ち体験」
2月28日(日)
菌駒打ち体験と実践管理体験
参加予約制

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennoumori.net>



「第13回 吊るし雛アート展」



2月8日(土)～3月8日(日)の開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため2月28日までの開催となりました。お客様の残念なお顔やお声を受け、誠に申し訳ない気持ちで一杯でした。

4月 竹の子祭り中止！

■竹の子祭りが、新型コロナウイルス感染症対策に備え、中止となりました。毎年の楽しみが外敵にやられました。



竹の子の様子は竹林に足を運んで覗いてみてください。

■4～5月は竹林整備などチクリと多忙！休日にお出かけしボランティアは如何！！ 大西

6月 そば打ち体験！
うん・美味しい！



- 雰囲気充分な古民家でそば打ち体験・初心者歓迎！
- 失敗しない手前手打ちそばを召し上がりませんか？
- 詳細は別途HP・掲示物・問い合わせにてご確認ください。大西

野鳥観察

春に渡って来て公園周辺で繁殖する野鳥といえばツバメ、イワツバメとコチドリなどです。ツバメは渡って来てすぐ、繁殖場所の民家近くの電線に止まってチュピチュピチュビチュビと鳴いています。尾羽の両側が極端に長いのが雄です。昨年秋に渡ってきた冬鳥では4月はツグミや遊水地公園にはコガモやオオバンはまだいます。でも暖かいので早く繁殖場所に帰ってしまうかもしれません。

一年中見られる留鳥のシジュウカラ、ヤマガラ、メジロなどは青虫を幼鳥に与えるため若葉が出てそれを食べる青虫の発生時期に合わせて子育てをします。5月になると巣立った雛を連れた小鳥が見られるかもしれません。成虫で越冬したチョウは既に飛び回っていますが、さなぎで越冬したナミアゲハ、キアゲハ、ツマキチョウ、モンシロチョウ、スジグロシロチョウや幼虫で越冬したシジミチョウも花や産卵する食草を求めて飛び回っています。野の花苑では地面近くをふわっと飛んでふわっと止まるピロードツリアブも見られます。

自然観察G 倉川典夫



【ツマキチョウ】



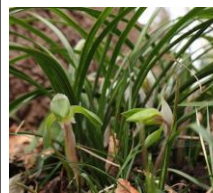
【シジュウカラ】

春のくわくわ森

開園から23年経ったくわくわ森も、今年は手を入れ明るい森になりました。樹木の下をよく見て歩くと野草が見つかります。これから見つかる花をご紹介します。

by:風露草

3月～5月上旬



春蘭
シュンラン



碓草
イカリソウ



三葉土栗
ミツバツチグリ



一人静
ヒトリシズカ



宝鐸草
ホウチャクソウ



甘野老
アマドコロ



金蘭
キンラン



銀蘭
ギンラン



二人静
フタリシズカ

天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎月第2・4火曜日(祝日は翌日)

年末・年始(12月29～1月3日)

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付